

## ◆平成28年の給与所得税税額表に対応する方法◆

- 『初期設定』メニューの『給与計算』を開きます。
- 『給与所得税甲欄』タブをクリックします。
- 次の図のように、『表1』の数値を3箇所変更します。

<修正前>                  <修正後>  
 1,250,000 ⇒ 1,000,000  
 1,249,999 ⇒ 999,999  
 204,167 ⇒ 191,667

### <修正前>

給与計算 設定

全般 | **給与所得税甲欄** | 給与所得税乙欄 | 賞与所得税甲欄 | 賞与所得税乙欄 | 雇用保険料額表

表1 その月の社会保険控除後の給与等の金額(A)

以上	以下	給与所得税控除の額	
	135,416		54,167 円
135,417	149,999 (A) ×	40 % +	0 円
150,000	299,999 (A) ×	30 % +	15,000 円
300,000	549,999 (A) ×	20 % +	45,000 円
550,000	833,333 (A) ×	10 % +	100,000 円
833,334	1,249,999 (A) ×	5 % +	141,667 円
1,250,000 円以上	(A) ×	0 % +	204,167 円

(注) 給与所得税控除の額に1円未満の端数があるときは、これを切り上げた額をもってその求める給与所得税控除の額とします。

表2 配偶者控除の額 31,667 円  
 扶養控除の額 31,667 円 × 扶養親族の数  
 基礎控除の額 31,667 円  
 復興特別所得税率 2.1 %

表3 その月の課税給与所得金額(B)

以上	以下	税額の算式	
	162,500 (B) ×	5 % -	0 円
162,501	275,000 (B) ×	10 % -	8,125 円
275,001	579,166 (B) ×	20 % -	35,625 円
579,167	750,000 (B) ×	23 % -	53,000 円
750,001	1,500,000 (B) ×	33 % -	128,000 円
1,500,001 円以上	(B) ×	40 % -	233,000 円

(注) 税額に10円未満の端数があるときは、これを四捨五入した額をもってその求める税額とします。

(注) 甲欄では、上記表に復興特別所得税を加味して計算します。乙欄の場合は、上記表のまま使用して計算します。

登録(S) キャンセル ヘルプ(H)

### <修正後>

給与計算 設定

全般 | **給与所得税甲欄** | 給与所得税乙欄 | 賞与所得税甲欄 | 賞与所得税乙欄 | 雇用保険料額表

表1 その月の社会保険控除後の給与等の金額(A)

以上	以下	給与所得税控除の額	
	135,416		54,167 円
135,417	149,999 (A) ×	40 % +	0 円
150,000	299,999 (A) ×	30 % +	15,000 円
300,000	549,999 (A) ×	20 % +	45,000 円
550,000	833,333 (A) ×	10 % +	100,000 円
833,334	999,999 (A) ×	5 % +	141,667 円
1,000,000 円以上	(A) ×	0 % +	191,667 円

(注) 給与所得税控除の額に1円未満の端数があるときは、これを切り上げた額をもってその求める給与所得税控除の額とします。

表2 配偶者控除の額 31,667 円  
 扶養控除の額 31,667 円 × 扶養親族の数  
 基礎控除の額 31,667 円  
 復興特別所得税率 2.1 %

表3 その月の課税給与所得金額(B)

以上	以下	税額の算式	
	162,500 (B) ×	5 % -	0 円
162,501	275,000 (B) ×	10 % -	8,125 円
275,001	579,166 (B) ×	20 % -	35,625 円
579,167	750,000 (B) ×	23 % -	53,000 円
750,001	1,500,000 (B) ×	33 % -	128,000 円
1,500,001 円以上	(B) ×	40 % -	233,000 円

(注) 税額に10円未満の端数があるときは、これを四捨五入した額をもってその求める税額とします。

(注) 甲欄では、上記表に復興特別所得税を加味して計算します。乙欄の場合は、上記表のまま使用して計算します。

登録(S) キャンセル ヘルプ(H)

- 4 『給与所得税乙欄』タブをクリックします。
- 5 次の図のように、『税額計算1』の数値を1箇所変更します。

＜修正前＞      ＜修正後＞  
 396,700 ⇒ 397,600

＜修正前＞

給与計算 設定

全般 | 給与所得税甲欄 | **給与所得税乙欄** | 賞与所得税甲欄 | 賞与所得税乙欄 | 雇用保険料額表

税額計算1

その月の社会保険料控除後の給与等の金額(A)	税額の算式
87,999円以下	$A \times 3\%$
1,010,001円以上	$396,700 + (A - 1,010,000) \times 40\%$

税額計算2 (注)上記税率に復興特別所得税率を加味して計算します。

計算基準額の算出

その月の社会保険料等控除後の給与等の金額	階差
以上 以下	
88,000 98,999	1,000
99,000 220,999	2,000
221,000 1,009,999	3,000

社会保険料等控除後の給与等の金額の最小値 = 商…余り(R)

社会保険料等控除後の給与等の金額 - R = 計算基準額

その月の社会保険料等控除後の給与等の金額が 1,010,000 円の場合、  
 計算基準額 = 1,010,000 円

A = (計算基準額 × 2.5 - 給与所得控除額 - 基礎控除額) × 税額の算式  
 B = (計算基準額 × 1.5 - 給与所得控除額 - 基礎控除額) × 税額の算式  
 A - B = C 《50円未満の端数は切り捨て、50円以上100円未満の端数は100円に切り上げ》  
 C × (1 + 復興特別所得税率) = 乙欄の税額

※扶養親族等1人につき 1,610 円を税額から控除。

登録(S) キャンセル ヘルプ(H)

＜修正後＞

給与計算 設定

全般 | 給与所得税甲欄 | **給与所得税乙欄** | 賞与所得税甲欄 | 賞与所得税乙欄 | 雇用保険料額表

税額計算1

その月の社会保険料控除後の給与等の金額(A)	税額の算式
87,999円以下	$A \times 3\%$
1,010,001円以上	$397,600 + (A - 1,010,000) \times 40\%$

税額計算2 (注)上記税率に復興特別所得税率を加味して計算します。

計算基準額の算出

その月の社会保険料等控除後の給与等の金額	階差
以上 以下	
88,000 98,999	1,000
99,000 220,999	2,000
221,000 1,009,999	3,000

社会保険料等控除後の給与等の金額の最小値 = 商…余り(R)

社会保険料等控除後の給与等の金額 - R = 計算基準額

その月の社会保険料等控除後の給与等の金額が 1,010,000 円の場合、  
 計算基準額 = 1,010,000 円

A = (計算基準額 × 2.5 - 給与所得控除額 - 基礎控除額) × 税額の算式  
 B = (計算基準額 × 1.5 - 給与所得控除額 - 基礎控除額) × 税額の算式  
 A - B = C 《50円未満の端数は切り捨て、50円以上100円未満の端数は100円に切り上げ》  
 C × (1 + 復興特別所得税率) = 乙欄の税額

※扶養親族等1人につき 1,610 円を税額から控除。

登録(S) キャンセル ヘルプ(H)

設定は以上になります。